

トーホーダイト CP471

-高粘度形注入用エポキシ樹脂-



トーホーダイト CP471 は、大きな間隙の注入充填用に開発されたエポキシ樹脂注入材です。垂直面・天井面のダレ易い箇所にも使用していただけます。また、アンカーボルトの横・上向き接着にも使用できます。ひび割れ間隙 0.5~2.0mm への注入に適しています。

特 長

- 垂直面・天井面のダレがほとんど無く、また注入作業性に優れます。
- 接着性に優れ、躯体の一体化がはかれます。
- 長期間にわたり接着強度の低下はありません。

用 途

1. コンクリート構造物のひび割れ注入
2. アンカーボルトの接着
3. 補強用 CFRP 板の接着
4. コンクリート 2 次製品の接着

性 状

項 目		製 品 規 格		試験方法(20℃)
		CP471(春・夏・秋用)	CP471W(冬用)	
主成分	主 剤	エポキシ樹脂		—
	硬化剤	変性脂肪族ポリアミン	変性脂肪族ポリアミン	
外 観	主 剤	乳白色グリース状		目 視
	硬化剤	淡黄色グリース状		
混合比（主剤:硬化剤）		2：1		重 量 比
スランプ性（mm）		5 以下		JIS A 6024
可使時間（分）		50 以上	10 以上	温度上昇法（250g）
塗膜硬化時間（時間）		15 以内	8 以内	ガードナー式
硬化物比重		1.18 ± 0.10		JIS K 7112
圧縮強さ（N/mm ² ）		50 以上		JIS K 7208
引張強さ（N/mm ² ）		15 以上		JIS K 7113
引張せん断接着強さ（N/mm ² ）		15 以上		JIS K 6850
接着強さ（N/mm ² ）		6 以上		JIS A 6024

※ 硬化物は 20℃7 日間養生、20℃試験。数値及び組成内容は変更することがあります。

性能

● JIS A 6024:2008 硬質形エポキシ樹脂の品質規格に基づく試験結果

試験項目	試料		高粘度形		
	試験条件		CP471	CP471W	規格値
初期硬化性 (MPa)	標準条件		6.2	6.2	-
	低温条件		-	7.3	-
スランプ性 (mm)	15±2℃		-	1	5 以下
	30±2℃		1	-	5 以下
接着強さ (MPa)	標準条件		9.4	8.6	6.0 以上
	特殊条件	低温時	-	7.7	3.0 以上
		湿潤時	7.3	7.2	3.0 以上
		乾湿繰返し時	7.8	6.8	3.0 以上
硬化収縮率 (%)	標準条件		1.8	1.6	3 以下
加熱変化	質量変化率 (%)	110±3℃7 日間	0.0	0.3	5 以下
	体積変化率 (%)	110±3℃7 日間	0.2	0.5	5 以下
引張強さ (MPa)	標準条件		41.3	39.2	15.0 以上
引張破壊伸び (%)	標準条件		1.8	1.5	10 以下
圧縮強さ (MPa)	標準条件		75.4	88.1	50.0 以上

※ 硬化物は 20℃7 日間養生、20℃試験。数値及び組成内容は変更することがあります。

荷 姿

10kg セット(主剤:6.67kg/缶、硬化剤:3.33kg/缶)

使用上の注意

1. 本製品は、リスクアセスメント対象物を含有している為、二次元バーコードを読み込むか、問い合わせ先にご連絡頂き、安全データシート(SDS)を必ず入手し、リスクアセスメントを実施後、ご使用下さい。
2. 製品が皮膚に付着すると、かぶれ、アレルギー反応を起こす恐れがあります。作業のリスクアセスメント結果に基づき適切な保護具(保護メガネ、保護手袋、防毒マスク等)を着用、ご使用下さい。
3. 主剤、硬化剤を指定された混合重量比で計量し、十分に混合攪拌し、ご使用下さい。
4. 低温時は硬化が著しく遅くなるため、5℃以上の環境でご使用下さい。
5. 製品に関するご不明な点がございましたら、トーホーダイト工場にお問い合わせ下さい。



株式会社東邦アーステック

<http://www.tohoearthtech.co.jp>建設事業本部
(設計・工事)〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 13-10 武蔵野ビル
TEL 03-5367-2661(代) FAX 03-5367-2666トーホーダイト工場
(開発・製造・販売)〒950-1123 新潟市西区黒鳥 1450
TEL 025-377-2711(代) FAX 025-377-6820

(新潟 トーホーダイト開発製造の認証登録)